

原市場聖書教会

NO. 856

週 報

年間聖句

20, しかし、私たちの国籍は天にあります。そこから主イエス・キリストが救い主として来られるのを、私たちは待ち望んでいます。

21, キリストは、万物をご自分に従わせることさえできる御力によって、私たちの卑しいからだを、ご自分の栄光に輝くからだと同じ姿に変えてくださいます。

ピリピ3章20～21節



2021. 8. 29

主日礼拝

2021年 8月 29日

礼拝奉仕者

説教：河 鍾安師 司会：本多崇兄 奏楽：本多こずえ姉 献金：勝山幸子姉
受付：本多節子姉

祈	り		司	会	者
今月の賛美		「イエスが愛したように」	—		同
使徒信条			—		同
主の祈り			—		同
賛美		聖歌299番「みちびきたまえ」	—		同
献金			—		同
感謝の祈り					勝山幸子姉
聖書朗読		使徒の働き1章1節～11節	司	会	者
説教		「聖霊と共に地の果てにまで」	河	鍾	安師
黙祷			—		同
賛美		聖歌529番「ゆきてつげよあまねく」	—		同
頌栄		聖歌383番「ちち・みこ・みたまの」	—		同
祝祷			河	鍾	安師
後奏			奏	楽	者
報告			司	会	者



●コロナウィルス感染が落ち着くまで
昼食会はお休みいたします。



「聖霊と共に地の果てまで」

聖書 新改訳 2017 2017 新日本聖書刊行会より抜粋

メッセージ聖書箇所

使徒の働き1章1節～11節

- 1, テオフィロ様。私は前の書で、イエスが行い始め、また教え始められたすべてのことについて書き記しました。
- 2, それは、お選びになった使徒たちに聖霊によって命じた後、天に上げられた日までのことでした。
- 3, イエスは苦しみを受けた後、数多くの確かな証拠をもって、ご自分が生きていることを使徒たちに示された。四十日にわたって彼らに現れ、神の国のことを語られた。
- 4, 使徒たちと一緒にいるとき、イエスは彼らにこう命じられた。「エルサレムを離れないで、わたしから聞いた父の約束を待ちなさい。
- 5, ヨハネは水でバプテスマを授けましたが、あなたがたは間もなく、聖霊によるバプテスマを授けられるからです。」
- 6, そこで使徒たちは、一緒に集まったとき、イエスに尋ねた。「主よ。イスラエルのために国を再興してくださるのは、この時なのですか。」
- 7, イエスは彼らに言われた。「いつとか、どんな時とかいうことは、あなたがたの知るところではありません。それは、父がご自分の権威をもって定めておられることです。
- 8, しかし、聖霊があなたがたの上に臨むとき、あなたがたは力を受けます。そして、エルサレム、ユダヤとサマリアの全土、さらに地の果てまで、わたしの証人となります。」
- 9, こう言ってから、イエスは使徒たちが見ている間に上げられた。そして雲がイエスを包み、彼らの目には見えなくなった。
- 10, イエスが上って行かれるとき、使徒たちは天を見つめていた。すると見よ、白い衣を着た二人の人が、彼らのそばに立っていた。
- 11, そしてこう言った。「ガリラヤの人たち、どうして天を見上げて立っているのですか。あなたがたを離れて天に上げられたこのイエスは、天に上って行くのをあなたがたが見たのと同じ有様で、またおいでになります。」

今月の賛美 イエスが愛したように

作詞・作曲 長沢 崇史

The musical score is written in treble clef with a key signature of two sharps (F# and C#) and a 4/4 time signature. It consists of nine staves of music with Japanese lyrics underneath. Chord symbols are placed above the notes. The lyrics are: イエスが - あいしたよ - うに - わたし
たち - も あいし - あう - その
あいのな - かで - えだとなるとき - おおくの
- - みをむす - - ぶ - - ひと
がとものため - - いのちをすてる - ほどの
- あいはない ともに ささえ - あい - ともに
たすけ - あう - - イエスのあいで - ともに
いのり - あい - ともに わらい - あう - - イ
エスのあいのなか

使徒信条

キリスト教会の最古の信条で、普遍的に受け入れられ、告白される信条の一つです。

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。
我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。
主は聖霊によりてやどり、おとめマリヤより生まれ、
ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、
十字架につけられ、死にて葬られ、陰府にくだり、
三日目に死人の内よりよみがえり、
天にのぼり、全能の父なる神の右に座したまえり。
かしこよりきたりて生ける者と死にたる者とを審きたまわん。
我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、
聖徒の交わり、罪のゆるし、
からだのよみがえり、とこしえの命を信ず。
アーメン

主の祈り

主の祈りは、イエス様が「こう祈りなさい」と教えてくださった祈りです。ですから、「主の祈り（しゅのいのり）」と呼ばれています。翻訳によって言葉づかいは異なりますが、新約聖書マタイによる福音書6章9節～13節に書いてあります。

天にまします われらの父よ
願わくは御名をあげさせたまえ
御国をきたらせたまえ みこころの天になるごとく
地にもなさせたまえ われらの日用の糧を
今日も与えたまえ われらに罪をおかすものを
われらがゆるすごとく われらの罪をもゆるしたまえ
われらを試みにあわせず 悪より救いいたしたまえ
国と力と栄えとは 限りなくなんじのものなればなり
アーメン

御言葉メール紹介

★ 2021年8月27日御言葉

ペテロの手紙 第一 1章 23～25節

23, あなたがたが新しく生まれたのは、朽ちる種からではなく朽ちない種からであり、生きた、いつまでも残る、神のことばによるのです。

24, 「人はみな草のよう。その栄えはみな草の花のようだ。草はしおれ、花は散る。

25, しかし、主のことばは永遠に立つ」とあるからです。これが、あなたがたに福音として宣べ伝えられたことばです。

聖書 新改訳 2017©2017 新日本聖書刊行会より引用。

●今日の御言葉で、「新しく生まれたのは」と出てきています。これは死んで新たに別の人や、動物に生まれ変わったという意味ではありません。旧約聖書時代の律法主義に支配されていた縛りの中で、人々は律法を完璧に実践できず本当の救いはどうすれば手に入れられるのかと悩んでいました。しかし、そんな人々に対し神様は旧約聖書を通してしっかりと救い主を送ることを約束されてきました。また、人は神の恵みを受け取る大切さ、信仰によってこそ義と認められることも語られていました。そして、人々に救い主を送ることも語られていました。その約束が実現したのがイエスキリストです。創造主なる神様は、イエスキリストを救い主として送って下さいました。罪を犯していない神の子イエスキリストが人々の罪を背負って十字架に架かって下さったのです。そのイエスキリストの十字架の愛を信じる人々こそが、本当の罪の解決を与えられました。キリストの愛を受け取り信じた人々は、罪の悔い改めも与えられました。そうして人々は古い罪ある自分を捨て、救いを得たのです。このことは、朽ちてしまう人間の計画した言葉では無いのです。この偉大な救いのご計画は神様のご計画なのです。そして、この聖書の言葉は「生きた、いつまでも残る神のことば」なのです。

形ある目に見えるものは、永遠には続きません。しかし、目には見えないのですが、「神の言葉」は「永遠に立つ」のです。そして、時代を超えて人々に救いをもたらすのです。この福音を私たちは伝えられたのです。この福音をまだ届いていない人々にも届けていく者でありたいです。

今日の一日も、朽ちて言う者ばかりに振り回され目を向けるのではなく、「永遠に立つ神の言葉」に目を向け神の愛を実践する者でありたいです。

では今日も一日神様の愛の中で守られるようお祈りしています。

原市場聖書教会

若村和仁

報 告

★聖書を学びたい方、洗礼を希望される方はお気軽に牧師にご相談ください。

★原市場聖書教会での礼拝は以下の対策を継続いたします。

- 1, 体調のすぐれない方は zoom によるオンラインでの参加をご検討ください。
- 2, 会堂での礼拝参加の際は、極力間隔をあけてお座りください。
- 3, 会堂に入られる際には、マスクの着用、手の消毒をよろしくお願いします。
- 4, 当面の間、食事を伴う交わりは自粛いたします。

☆夏期特別献金の封筒をご用意いたしました。祈り心をもってお献げくだされば感謝です。

●8月以降の平日集会予定

★次回こひつじタイムは9月7日（火）の予定です。

★赤毛のアンは9月14日（火）の予定です。

●本日は高麗聖書教会と講壇交換でした。

高麗聖書教会の協力宣教師：河 鍾安師が御言葉を取り次いでくださいました。

若村和仁師は高麗聖書教会にて礼拝奉仕をしています。

●本日も礼拝後自家焙煎コーヒーをご用意しています。

お時間のある方ご自由にお交わり下さい。

☆若村和仁師 今週の外部奉仕&予定

- ・8月30日（月） hi-b.a. わライヴスタッフ会議、世の光発送作業 （場所：高麗聖書教会）
- ・8月31日～8月27日（火～金） あまやどり （場所：高麗聖書教会）

本日午後の予定

☆自家焙煎珈琲タイム

次週礼拝（9月5日〈日〉）

司 会：本多崇兄 聖餐式司式：若村和仁師

聖 書：創世記20章1節～18節

説 教：「神の声を聞いたアビメレク」若村和仁師

奏 楽：本多こずえ姉

讃 美：今月の賛美「あなたがすべて」

聖歌338、聖歌464、福音賛美歌259、聖歌383

受 付：勝山幸子姉 献金感謝祈祷：渡辺恵姉

先週の各集会出席者数

			子供	男性	女性	合計
8月22日（日）	教会学校ハレルヤキッズ		5人			5人
	礼 拝		8+0人	4+3人	10+4人	29（22+7）人
			（※上記「礼拝堂+オンライン」表記となります。）			
	夕 礼 拝		お休みいたしました。			
8月25日（水）	祈 り 会		お休みでした。			

集会案内

9月1日（水）	祈 り 会	10:30～12:00
9月5日（日）	ハレルヤキッズ	9:30～10:15
	礼 拝	10:30～12:00

頌 栄

聖歌383

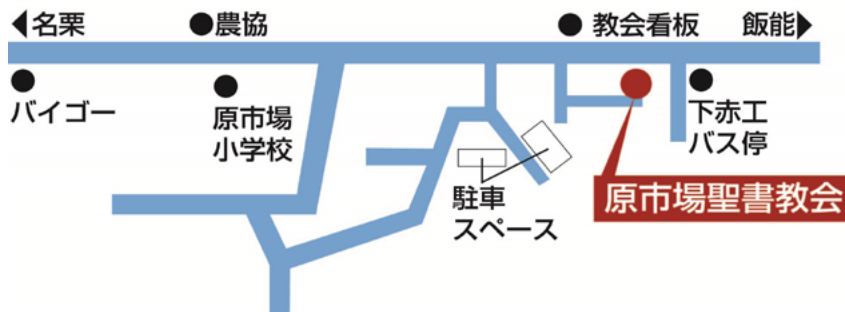
「ちち・みこ・みたまの」

To Father, Son, and Holy Ghost
Tate and Brady, c. 1700 (UN)

ORTONVILLE
THOMAS HASTINGS, 1837

♩ やややく ♩ = 104

ちち・みこ・みたまのおおみかみにーとこしえか
わらずみさかえあれーみさかえあれーアメン



埼玉県飯能市下赤工 396-6 tel:042-977-0254
<http://hbc.holy.jp/>

教会ホームページ <http://hbc.holy.jp/> Eメール hibawaka@aol.com

■ 集会案内 ■

主日礼拝	日曜あさ	10:30-12:00
ハレルヤキッズ	日曜あさ	9:30-10:10
夕拝(第一は休み)	日曜夕方	17:00-18:00
祈り会	水曜	10:30-12:00
赤毛のソ	第2第4火曜日	10:00-13:00
こひつじタイム	第1第3火曜日	10:30-12:00
ハレルヤキッズスペシャル	ひと月一回(日曜か土曜日)	14:00-16:00



原市場聖書教会

〒357-0126 飯能市下赤工 396-6

TEL:042-977-0254

FAX:042-981-7200

牧師:若村和仁